

# 常任委員会委員長報告

令和4年度予算関係議案などを、3つの常任委員会に付託し、  
審査を行いました（質疑より抜粋）

## 環境産業委員会 委員長 藤原正光

### 掛川茶消費拡大事業について

**Q** 掛川茶リブランディングプロジェクトの事業内容を伺う。

**A** お茶と暮らしウェブサイトの更新、SNSの運用、コンテンツ、印刷物やPR関係グッズの作成、ブランド事業、販路拡大のための拠点開発調査、オリジナル商品の開発、ほのぼのパスパネル設置等を行う予定です。

### 公共交通の拡充と福祉施策の充実について

**Q** お達者半額タクシー実証実験事業と福祉課のタクシー助成との併用は可能か伺う。

**A** 可能であり、今後、公共交通の拡充と福祉施策の充実について検証していきます。

### 河川愛護活動の持続について

**Q** 河川愛護団体謝礼の増額理由を伺う。

**A** 自治会の負担軽減と持続的に活動してもらうため、担い手を増やすことや、どうしたら愛護に繋がるかを考慮したためです。

## 総務委員会 委員長 寺田幸弘

### 庁舎管理費の電気料の契約について

**Q** 市として電気料の契約を全体で一括契約することができれば、少しは安く抑えることができるのではないかと。

**A** 市役所として一本化すれば大口契約となるので、大口割引の可能性を探り、検討していきたいと考えています。

### 学校再編の所管について

**Q** 公共施設マネジメント推進事業のうち、学校再編の所管について、教育委員会ではなく、令和4年度組織される資産経営課で行うのか。

**A** 所管は資産経営課が中心となって進めていきます。一番の方針は、子どもたちにとって、最適な状況を提供することであり、この点を主眼において、市長部局と教育委員会で協力していきたいと考えています。

### DX推進計画推進費について

**Q** 誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化推進の観点で、市民向けに講座を開くなど、予算化されているものはあるのか。

**A** 市民向けに、デジタル化についての講座を開催していく予定です。

## 文教厚生委員会 委員長 嶺岡慎悟

### ひきこもり支援事業について

**Q** ひきこもり支援事業対象者について伺う。

**A** 若い方を重点に、女性の方や発達障がいの方など特定の方を対象とした日を設けることも考えています。

### 学校再編計画について

**Q** 今後、学校再編をどのように進めようとしているのか。

**A** 教育委員会では、今まで通り、学園をベースに学校の再編等については進めていきたいと考えています。

### 給食材料費について

**Q** 食材の高騰に対する対応策をどのように考えているのか。

**A** 加工賃のかからないパン等、安価な食材に変更するなど、工夫しながら対応しています。